

令和2年度 前期学校アンケート集計結果

前期学校アンケートへのご協力、ありがとうございました。東小学校グランドデザインと照らし合わせながら、児童・保護者の皆様からいただいた結果をまとめました。

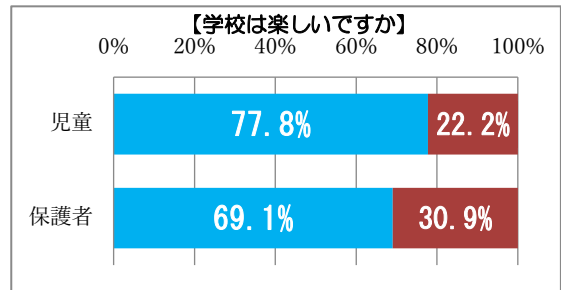
東小学校グランドデザインより

☆学校の目標 ()内はR1.12月調べのA+Bより

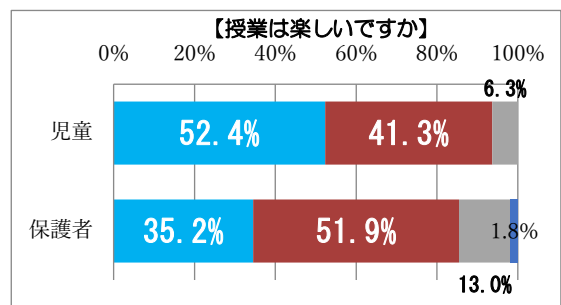
学校が楽しい 100%(98%) 授業が楽しい 95%(91%) 目標をもって努力する 90%(82%)
挨拶・言葉遣い 80%(68%) 読書に親しむ 90%(83%) 自分には良いところがある 80%(73%)

〈結果と考察〉

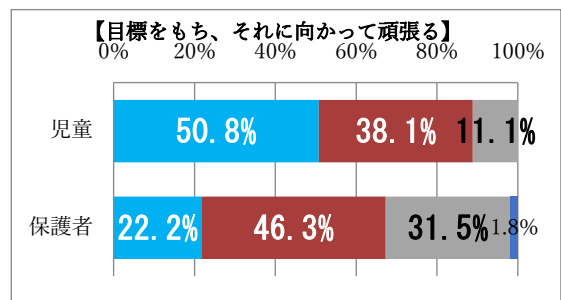
「学校は楽しいですか。」の設問に対して、児童は100%が「そう思う」「どちらかというと思う」と回答しました。昨年度末から5月下旬まで、新型コロナウイルスの影響で学校に来られなかったこともあり、友達と会って一緒に学習したり活動したりすることの楽しさを実感したのではないのでしょうか。また、「友達と仲良くしている。」の設問でも、「そう思う」「どちらかというと思う」が100%という結果から、友達と学校生活を楽しく過ごしていることがうかがえ、うれしく思います。



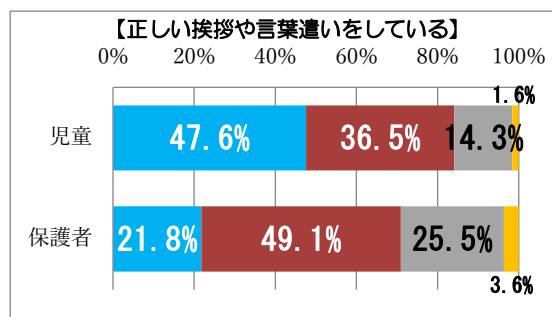
「授業は楽しいですか。」の設問では、93.7%の児童が「楽しい・どちらかという楽しい」と感じています。話し合い活動など、昨年度までのような授業形態をとることはできませんが、ICT機器を活用し、楽しみながら学ぶことができているのではないかと思います。また、「授業が分かる」と回答したのは96.8%と高い数値でした。特に、65.1%が「そう思う」ということでした。しかし、6.3%の児童は「どちらかという楽しいと思わない」、3.2%が「授業が分かるとは言えない」ということですので、これから、いっそう東小学校の全児童が「楽しい・分かる」授業となるよう、指導方法の改善や工夫をしていく必要があります。



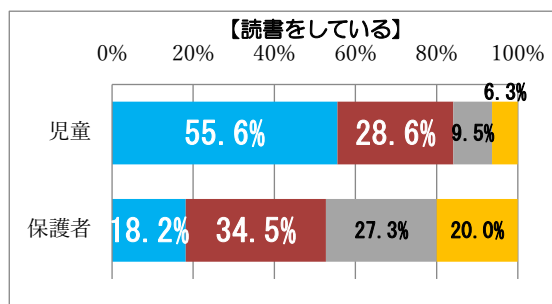
「目標をもち、それに向かって頑張っていますか。」の設問では、児童は「そう思う」「どちらかというと思う」を合わせて88.9%でした。9割近くの児童が、学校では学習や行事に向けて目標を立て、その目標に向けて努力をしていると言えます。しかし、高学年では、「そう思う」と回答する児童の数値は低かったです。その目標に向かって努力を重ねることが不十分だと考える、もっとできたと思う児童が多いのでしょうか。家庭では、68.5%が「そう思う・どちらかというと思う」と回答しています。児童と保護者の結果に大きな差がありました。学習での目標や行事への意気込みなど、「今、こんなことに向かって頑張っているんだよ。」と家庭で話をすることができると良いと思います。また、それに対して保護者の方から、励ましや認める言葉を掛けていただくと、児童のやる気がさらにアップするのではないのでしょうか。



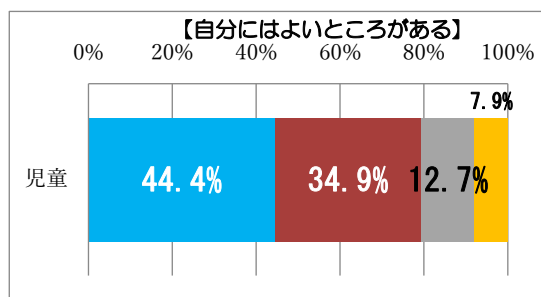
「毎日、正しいあいさつや言葉づかいをしていますか。」の設問では、「そう思う」「どちらかというと思う」は**84.1%**でした。昨年度後期は68.9%でしたので、大幅に良くなっていると言えます。「おはようございます」と、登校時にしっかりと挨拶をする姿が毎朝見られます。しかし、決められたことはやろうとしています、言われてから挨拶を返している姿や、放課後に遊びに来た時などには挨拶ができていないなどということがありました。時と場に応じて進んで挨拶ができるよう、指導をしていきたいと思えます。



「読書をしていますか。」の設問は、児童と保護者の回答に大きな差がありました。児童は、「そう思う」「どちらかというと思う」を合わせて**84.2%**と、学校ではよく読書をしている様子が分かります。しかし、家庭では、「そう思う」は**18.2%**、「どちらかというと思う」を合わせると52.7%でした。昨年度後期よりも10%以上少なくなっており、学校よりも家庭での読書は少ないようです。家で過ごす時間が増えたと思えますが、なかなか家で本を読むことは少ないようです。読書することは語彙を増やすことにもつながります。いろいろな種類の本を読むことで、広範囲の知識を得ることもできます。移動図書館の日とその後の週休日の「親子読書の日」に、一緒に読書を楽しむのはいかがでしょうか。ぜひ、保護者の皆さんも移動図書館に本を借りに来てみてください。



「自分にはよいところがある。」の設問では、**79.3%**が「そう思う」「どちらかというと思う」と考えています。しかし、昨年度後期よりも少なくなっていますが、「どちらかというと思わない」「そう思わない」と考える児童が**20.6%**とたくさんいることが分かります。東小では、授業や行事などで、低学年から代表として前に出る機会が多いです。一人一人が輝く場面がたくさんあります。帰りの会で自分や友達の頑張りや良かったことを見付け、伝えることもしています。その経験を自信として積み重ね、自己肯定感を高めていけると良いと思えます。児童の頑張りや、機を逃さずに認めたり、励ましたりしていくことが大切だと思えます。温かい支援を、教員と保護者の皆さんとで連携しながら行っていきたいですね。



日頃より、東小学校の活動を支援していただき、ありがとうございます。「学校の様子は伝わっている。」という設問では**100%**の保護者の皆さんが「そう思う」「どちらかというと思う」と回答していただきました。東小学校のホームページも多くの方に見ていただいているようで、うれしく思います。今後も学校だよりや学年だより、ホームページなどで学校での子どもたちの様子をお伝えしていきたいと思えます。

また、「学校には、困った時に相談できる人がいますか。」の設問については、「そう思う」「どちらかというと思う」が児童が84.1%、保護者の皆さんが80%でした。この数値が100%になるよう努力し、家庭と学校がさらに連携できるようにしていきたいと思えます。

保護者の皆様よりいただきましたご意見を参考に、良い点は継続し、見直すべき点は改善していけるように検討し、今後もより良い学校運営を行ってきたいと思えます。